

令和3年度

第2回 運営推進会議 会議録

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所

特別養護老人ホームあさひ園

令和3年10月27日(水)

社会福祉法人 旭福社会

開催日時 令和3年10月27日(水)10時00分 開会

令和3年10月27日(水)10時30分 閉会

開催場所 あさひふれあいプラザ「会議室」

出席者 入居者代表 欠席  
入居者家族代表 1名  
地域住民代表 2名 民生児童委員、地域住民代表1名  
市職員 1名 市民福祉課長  
施設役員 1名 施設長  
施設職員 1名 事務職員

欠席者 3名 入居者代表1名、入居者家族代表1名、自治会代表1名

## 1、開会挨拶

施設:本日はお集まりいただきありがとうございます。今年度第2回目の開催となりました。

今年度も新型コロナウイルス感染予防対策として会場をふれあいプラザでの開催といたしました。先程玄関にて行っていたいただいた検温とアルコール消毒、マスク着用にて換気をおこなっている部屋でお互いの席を離し、3密、ソーシャルディスタンスを守り行わせていただきたいと思います。今日のご都合により入居者、家族代表、地域住民代表の計3名の方が欠席となっています。まず本日の運営推進会議の主な内容の説明をさせていただきます。(会議内容の説明を行う)。それではよろしくお願いいたします。

## 2、議 題

施設:以下のことについて報告を行う。

### ① 利用状況、職員配置、活動報告、事故等の報告(6月~9月)

#### 1、令和3年度 地域密着特養ケア目標

- ① 24時間シートの活用を徹底し、優先的な課題とケアの具体的な内容を明らかにするとともに、入居者個々の状況変化を把握しケアプランに反映させます。
- ② 生活歴・価値観等を理解した上でなじみの関係・なじみの空間づくりを行い、穏やかで心地よい環境を提供します。
- ③ 認知症の基本を理解しBPSD(行動・心理症状)を「ニーズ」の表れ、サインととらえ症状の緩和に努めます。
- ④ 地域での認知症ケアの拠点作りおよび認知症の人と家族、地域住民、専門職等が集える場を検討し、地域と一体となった福祉サービスの展開を目指します。

#### 2、入居者情報(令和3年9月末現在)

- ・男性7名 女性13名
- ・旭町 9 浜田市 8 江津市 3
- ・平均年齢 88.55歳 (前回 87.6歳)

- ・平均介護度 3.75 (前回 3.72)
- ・日常生活自立度 III (日常生活に支障をきたし介護を必要とする) 以上 18 名
- ・普通食 3 名 (内糖尿食 1 名、心臓食 1 名) 中刻み食 4 名 小刻み食 5 名 (内心臓食 2 名) ミキサー食 6 名 (内糖尿食 1 名、心臓食 1 名)、胃瘻 2 名

### 3、職員状況 (令和 3 年 9 月末現在)

#### 【太陽】

- ・介護職員 6 名 (常勤 3 名、パート 3 名)

#### 【もみじ】

- ・介護職員 10 名 (常勤 4 名、嘱託 1 名、パート 3 名、外国人技能実習生 2 名)

職員数が【もみじ】のほうが多いのは状態の悪い方が多いためです。

地域密着介護職員常勤換算 1.79 人

#### 【看護】

- ・兼務職員 6 名 (看護師 1 名、准看護師 3 名、パート 2 名)

### 4、活動 (6 月～9 月)

- ・入居者個々に合わせたケアの実施。クラブ活動、余暇活動、喫茶会等楽しみの時間づくりの実施。

### 5、行事 (6 月～9 月)

- ・喫茶会 1 回/月、各クラブ 1 回/月、体重測定 1 回/月  
ベッド、車椅子点検 1 回/月
- ・6 月 24 日 (木)、30 日 (水) 外出ドライブ
- ・8 月 5 日 (木) 納涼祭
- ・9 月 20 日 (月) 敬老会

### 6、事故報告 (6 月～9 月) 合計 3 件

- ・外傷 左足第 3 指爪はがれかけている。
- ・ずり落ち ベッドよりずり落ち、声あり訪室、ベッド下に座っておられる。
- ・その他 テレビの画面破損、本人リモコンを投げられた様子。

### 7、ヒヤリハット報告 (6 月～9 月) 合計 26 件

- ・肘、膝、腕、手の指、などに内出血。
- ・掻き傷による内出血。
- ・ベッドより足を下ろされていた。
- ・車椅子のブレーキ外して後ろに動いていた。シルバーカーに座り手作業されていた。
- ・ベッドの上に立ち布団を直していた。
- ・居室内、靴下のまま歩いておられた。

- ・車椅子、アームレスト、外れかけていた。
- ・歩行中、膝の力が抜け膝をついた。

## 8、外出支援 (6月～9月)

- ・6月 ドライブ旭町内から風の国付近

### ② 令和3年6月からの入居者、ご家族の声等の報告 (6月～9月)

- ・計画書拝見しました。親身になって細かなところまで考えてくださり頭が下がります。家にもここまできかないのが本音です。母は他人に対して心をあまり開こうとしませんが、たぶん、1か月に一度くらいは以前のおばあさん戻り、笑顔で対話ができる時があると思います。その時、話を聞いてあげてください。(すみません) 1回でも多く笑顔が出ればと願います。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。少しずつ体の機能が衰えてきている状態ですが、年齢的にやむを得ない事と考えています。認知がないので逆にお手間を取らせていることもあるかと存じますが、よろしく願い致します。窓越し面会でもベッドを寄せて頂いたのが充分でした。皆、喜びました。ありがとうございました。
- ・お世話になります。コロナワクチンの際には一人の為にお手間を取っていただきありがとうございます。接して下さっている姿を見させてもらい、頭が下がり、ありがたいなととても嬉しかったです。7/24(土)に面会もでき、主人も一安心しておりました。ただ、ハキはなくずいぶん認知が進んでいるようで悲しくもあり…わずかでも笑顔が出る日があることを期待します。自分本位な現在の母ですが、どうぞよろしくお願い致します。
- ・これまで通り、自分のペースでのんびりと生活してもらえればと思います。なかなか面会が出来ないので、時々様子をラインで確認させてください。お手をかけますが、引き続きよろしくお願い致します。
- ・母から「いつもよくしてもらっている。」と職員さんへの感謝の言葉を聞いています。お世話になりありがとうございます。現金を所持していない事に対して、不安になるようで「お金ないから、施設や病院の支払いができない。」「下着がないのに買い物ができない。」など、訴えてきます。その都度お金はなくても大丈夫であることを説明していますがすぐに忘れてしまうので園の方からも繰り返し伝えて下さると安心してくれるのではないかと思います…よろしくお願い致します。
- ・面会が出来ていないので、実際、今の状態を想像するしかありませんが、何とか現状を維持してほしいです。いつも同じになります何が何でもよいので声をかけてやってください。催し物があればなるべく参加させてほしいです。本人も変化があつていいと思います。コロナもどうなるかわからず、大変な中、職員の皆様、暑い日が続きますが、お身体に気をつけて下さい。
- ・日々の介助対応に大変ご心痛をお掛けしています事、誠にありがとうございます。徐々に衰えていく様子を理解させていただきました。兄の苦痛？不安？不安、心配事もなくなっているのかもしれないのかもと、色々思いやってあげている昨今です。これからせ

めて、昔、懐かしい歌など聞き、また、許されるなら口ずさみながらも美味しいおやつを食べることが出来るのが幸福の一つかもしれません。これからもよろしく願います。

- ・いつもお世話になっております。感謝しかありません。引き続きよろしく願います。

以上

### ③ 意見交換

施設：なにかご意見、ご質問等があればお伺いいたします。

施設：10月に入り全国的にコロナ感染が落ち着く中、市内の近隣の施設を含む2つの施設においてクラスターが発生しております。あさひ園では現在行っているオンラインでの面会の他に10月からは市内・県内・県外の家族様でも窓越しによる面会ができるよう制限を緩和しているところです。窓越しでの面会を行えるように通信機器も購入いたしました。ただし、家族は窓外からの面会となりこれから冬を迎えるにあたり寒くなるため専用のテントの購入も検討しています。また、看取りの方の家族については市内に限定して入室も検討しています。嘱託医からは極力外部からの接触は避けるようにとの指示もあり、今後も感染症対策委員会で検討していきたいと考えています。利用者の外部受診に関してはマスクをつけていただき、職員がつれて受診します。一部の病院ではそういった際の家族の付添も制限されています。

地域：家族も施設も対応が大変ですね。

施設：クラスターも職員から利用者へと感染したようです。ただし職員も利用者もワクチン接種済みのため軽症または無症状の方がほとんどであると聞いています。

地域：コロナ感染で職員が休むと基準人数の違反にはならないのですか。

施設：厚労省より、そういった場合に基準を下回っても違反や減算とはならないとの通達があるので大丈夫です。

地域：どの施設も普段から職員不足によりギリギリで回している所での感染はより大変ですね。

施設：窓越しでの面会緩和をうけて県外からの面会も多く入っています。

行政：落ち着いてきているとはいえやはり県外からは心配ですね。

地域：こちら県外への墓参りや葬儀への参列も行かないようにしています。

施設：あさひ園でも利用者の葬儀には挨拶のみに伺い、参列はしていません。職員の移動に関してはあまり厳しい規制もできないので島根県の発表しているルールを守り、感染対策をしっかり行った上で必要最低限の県外への移動は可としています。11月には利用者、職員ともにインフルエンザワクチンの予防接種も予定しています。コロナワクチン接種についても3回目を打つように発表されているようです。

行政：浜田市では高齢者等施設への3回目の接種については来年の2月には接種開始できるよう調整中です。

施設：当施設は浜田市のサテライト施設ということで施設において接種が可能となって

いますが申請や報告、ワクチンを市役所まで取りに行く、6の倍数に合わせて接種することなどいろいろ大変です。職員のワクチン接種による副反応により熱等で2から3日休むこともあり勤務の調整も難しいです。中には1週間ぐらい体調不良が続いた職員もいました。今年度も利用者様が楽しみにしているイチゴ狩りや紅葉狩りも感染予防対策ということで中止にいたしました。

地域：制限下において対応されている施設には本当に頭がさがります。

施設：利用者も窓越しとはいえ家族と面会されると元気になります。利用者にはオンラインの面会はあまりむかないこともあるし、90歳ぐらいの利用者の家族もある程度高齢のためLINEなどでのオンラインでのWEB面会は難しい部分もあります。

地域：でもこれからの時代はこういった方向性によって変わっていくので出来ないといけませんよね。

施設：はい、会議や研修会もZOOMなどのオンラインで行われることが多くなりました。県ではIT化に関する助成金や補助金も出されており、それらを活用しながら機器の購入や環境整備を行っています。フェイスシールドやエプロンなどの感染予防対策備品なども同様でどの程度まで備えておけばよいか数量が難しい部分もありますがそういった備品の備蓄も行っていきます。

地域：特養でも利用者の食事の際にはパーテーションなどで仕切って対策されているのですか。

施設：当施設ではそこまでの対策が難しいことと、衝突ではあまり予防効果がないようなので行っておりません。

地域：食事介助が必要な方が多いと思いますが、それぞれ分けて介助されるのですか。

施設：早い方とそれ以外の方のグループには分かれています。厨房からの提供まで分けることは対応が難しいようです。

これからの季節は乾燥予防対策として加湿器をリビングやそれぞれの居室に設置しています。

地域：終始、マスクをしての対応も大変ですね。

施設：はい、特に夏場の入浴介助などは大変だと言っていました。今は外国人技能実習生も入浴介助ができるようになりました。

地域：入浴は何回ぐらいされるのですか。

施設：最低でも週2回以上は入浴できるようにしています。入浴が難しい方は清拭で対応しています。

### 3、次回開催予定日及び議題

①予定日 感染予防の観点から次回開催日は2~3ヶ月以内で調整の上連絡予定とする。

②予定議題 ・令和3年10月からの活動報告、事故等の報告  
・運営に関する意見交換

施設：運営推進委員の任期は令和元年11月1日~令和3年10月31日までの2年間となっています。新委員は未定ですが引き続きよろしく願いいたします。

4、その他

施設：会議においての議事録は個人情報を伏せた上であさひ園ホームページ上に公開させて頂いておりますのでご了承、ご確認ください。

5、閉会挨拶 施設より閉会の挨拶を行う。

以上